

災害から命を守ろう

防災

ハザードマップ Disaster Prevention Map

地震

津波

風水害

災害対策

もくじ

●はじめに

1

●災害時の安否確認

1

地震

●南海トラフ地震に関する情報

2～3

●液状化現象

4

●地域と災害を知る・伝承

5

津波

●地域と災害を知る・伝承

5

●津波から命を守るためには…

6

●宇久須

7～8

●安良里

9～10

●田子

11～12

●仁科

13～14

風水害

●雨・風・台風の強さ

15

●河川の水位について

16

●土砂災害のポイント

17

●警戒レベルと避難行動

18

●コミュニティタイムライン

19～20

●宇久須

21～28

●安良里

29～30

●田子

31～34

●仁科・中・一色

35～42

●大沢里

43～46

災害対策

●災害時要配慮者を守る/
非常持出品

47

●家庭での備蓄

48

●自主防災組織

49

●耐震診断・耐震改修に関
する補助制度

50



西伊豆町

このマップに掲載されている「土砂災害(特別)警戒区域図」及び「洪水浸水想定区域図(二級河川・想定最大規模)」については、2021年12月末時点で西伊豆町が把握しているハザード情報(区域変更予定箇所を含む)を網羅して作成しています。そのため、配布時点のハザード情報とは異なる場合があります。

はじめに

この西伊豆町防災ハザードマップは、今後発生する可能性のある風水害・地震といった様々な災害について、知っておくべき知識や避難するときの注意点などをわかりやすく説明しております。

地図の中に、ご自宅や日常生活で使用する場所などを記して、その付近で想定される災害の危険性や避難所、そこに至るまでの経路を確認するなど、各ご家庭で災害時にどのように行動するかを話し合ってください。

災害について事前に知っておくことは、いざという時に役立ちます。

本書を有意義にご活用いただき、防災に関心を持ち、少しでも被害を減らしましょう。

災害時の安否確認

地震等の災害発生時に、被災地の方の安否確認のための通話等が増加し、被災地への通話がつながりにくい状況になった場合、提供されるサービスがあります。家族や友人と連絡をとる方法を理解して、具体的な連絡方法を決めておきましょう。

災害用伝言ダイヤル (171)

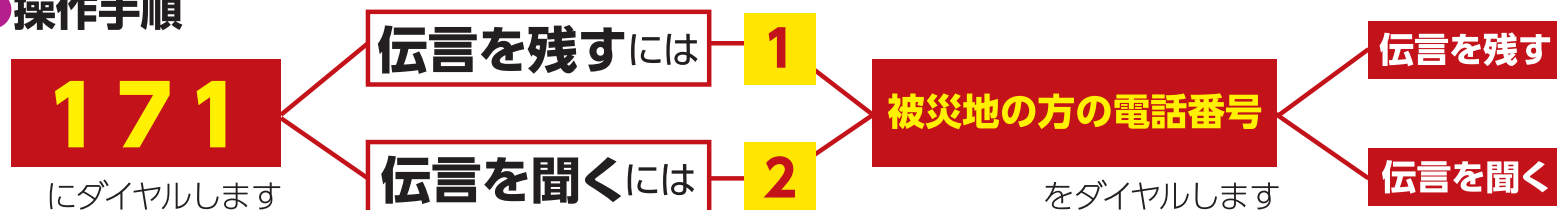
音声

30秒
以内

無料

災害用伝言ダイヤルは、加入電話（プッシュ回線、ダイヤル回線）、公衆電話、ISDN、携帯電話・PHS、IP電話から利用可能です。伝言録音時間は、1伝言あたり30秒以内で利用料は無料です。

●操作手順



災害用伝言板 (web171)

テキ
スト100文字
以内

無料

災害用伝言板はパソコンやスマートフォン等から固定電話や携帯電話・PHSの電話番号を入力して安否情報（伝言）の登録、確認を行うことができます。伝言は文字（テキスト）で登録し、1伝言あたり全角100文字まで入力でき、利用料は無料です。

●操作手順

